



9 久事建第 27 号
平成 19 年 4 月 23 日

国土交通省道路局長 様

久御山町長

坂本

信



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について
(回答)

今後の道路政策や道路の整備・管理について

①重点化を進める上で特に優先度の高い政策

- IC 等の追加的設置など高速ネットワークを効率的に活用した地域活性化や、物流のための都市や交通拠点を結ぶ高速道路の整備。
- 高規格道路を利用する公共交通機関への柔軟な料金設定。
- 生活道路の渋滞対策として、バイパスの整備・交差点の改良。
- 交通事故対策として、通勤・通学路の歩道整備など日常の暮らしを支える生活道路の整備。

②効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

- 事業の実施にあたって、早い段階から住民の考え方や意見が十分に反映されるような取組みをもつと行う。
- 事業の開始前や途中段階で必要性をチェックし事業のスピードアップを図るなどスケジュール管理を徹底する。

③その他

- 大気汚染・騒音等環境対策として燃料開発等の支援。
- 道路整備による交通量の増加に伴い増加した交通事故に対応するための救急車購入支援。
- 高規格道路に接続する地方道路の整備に対する支援。